

23. サクラマス資源への湛水による影響 について

サクラマス資源への湛水による影響について

湛水による影響を受ける産卵床の割合（平成17～29年）

- 常時満水位以下の産卵床が影響を受けた場合 2%～8%
- 分水施設下流で流入する支川の産卵床も影響を受けるものとした場合 11%～24%

※常時満水位以下の産卵床が影響を受けた場合

	H17	H19	H20	H21注	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
常時満水位以下の産卵床数	24	78	334	197	80	71	59	25	49	86	83	23
全体の産卵床数	1,316	1,843	4,639	4,934	1,365	944	703	797	1,144	1,961	1,805	431
割合	1.82%	4.23%	7.20%	3.99%	5.86%	7.52%	8.39%	3.14%	4.28%	4.39%	4.60%	5.34%

(参考)

H30	R1	R2	R3	R4	R5
0	0	0	0	0	0
3,428	1,793	1,287	793	2,586	1,238
0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

注) 平成21年度調査について、出水により一部区間において第2回調査を実施していない。

※分水施設下流で流入する支川の産卵床も影響を受けた場合

(単位:箇所)

	H19	H20	H21注	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
常時満水位以下の産卵床数	78	334	197	80	71	59	25	49	86	83	23
分水施設下流で流入する支川の産卵床数	176	234	353	113	83	74	68	88	131	139	81
全体の産卵床数	1,843	4,639	4,934	1,365	944	703	797	1,144	1,961	1,805	431
割合	13.78%	12.24%	11.15%	14.14%	16.31%	18.92%	11.67%	11.98%	11.07%	12.30%	24.13%

(参考)

H30	R1	R2	R3	R4	R5
0	0	0	0	0	0
33	18	3	1	2	1
3,428	1,793	1,287	793	2,586	1,238
0.96%	1.00%	0.23%	0.13%	0.08%	0.08%

注) 平成21年度調査について、出水により一部区間において第2回調査を実施していない。

産卵床数に代えて、遡上可能延長を用いた場合の割合

- 常時満水位以下の産卵床が影響を受けた場合 7%
- 分水施設下流で流入する支川の産卵床も影響を受けるものとした場合 17%

※常時満水位以下の産卵床が影響を受けた場合

常時満水位以下の河川延長	10.05km
遡上可能延長	144.99km
割合	6.93%

※分水施設下流で流入する支川の産卵床も影響を受けた場合

常時満水位以下の河川延長	10.05km
分水施設下流で流入する支川を含む河川の延長	15.32km
遡上可能延長	144.99km
割合	17.50%